

かみくげ 恐竜の里新聞

平成26年12月20日

発行 上久下恐竜の里づくり部会

第70号

上久下地域
自治協議会
0795 78 0001「ふるさと
未来を語る会」発足
ふるさと振興会主催

上久下地域では、恐竜の里づくり部会が中心となって地域づくりの活動に取り組んでいます。以前から若い人たちの意見も広く取り入れたいと考えていました。そこで、ふるさと振興会 村上英明会長の提案によって、上久下地域を今後どのようにしていきたいかという課題について、地域で活躍している皆さんからの知恵をお借りする「ふるさと未来を語る会」を順次開催していく計画となりました。初回は、経験豊かな皆さんに集まって頂いて、ふるさとの良さを存分に語り合ってもらいます。2回目は、地元で活躍している中堅、若手の皆さんに、ふるさとの良さを理解した上で、ふるさとの未来について、日頃考えていることを前向きに語り合ってもらいたいと思います。具体的な例として、毎年実施している桜まつり、夏まつり、体育祭、文化祭などの催しへの若い人たちの参加が、体育祭は別として、少ない現状を、どうやって打開していくのか。「丹波竜の里」のブランド

は大切にしながら、次に上久下地域の活性化策は何か?というような課題を、年に何回かの定例会で話し合っていていき、ふるさと振興会や里づくり部会の活動にも活かしていきたいと考えています。ぜひ地域の皆さんのご協力をお願いします。

農産物加工処理施設上棟



建設中の加工処理施設

上久下地域自治協議会は、地域づくり事業並びに地域再生拠点等プロジェクト支援事業として、元氣村かみくげ敷地内で農産物処理加工施設の建設に着手しました。建築は(株)大前工務店に発注し

て、来年1月末完成予定となっています。12月5日の午後から現地に、自治協議会会長と各自治会代表、元氣村かみくげ各理事が出席し、来賓として丹波県民局の西岡参事、山南支所の畑田氏、柏原設計事務所の黒田氏に列席頂き、上棟式を執り行いました。来賓祝辞のなかで、「上久下は何事においても活発であり、地域の発展に積極的に取り組んでおられる。他の地域に見習わせた。」との言葉を励みにして、施設を農業の6次産業化の拠点として大いに活用していきたいと思っています。

広田の吊り橋 架け替え中

広田の吊り橋は、今年4月30日に盛大なお別れ会を実施した後取り壊されて、現在は大規模な橋脚を建設しているところです。工事が難航して予定より少し遅れますが、来年5月には新しい吊り橋が完成予定となっています。完成の渡り初め式を検討していますので、良いアイデアがあれば教えて下さい。



下滝側からの工事風景

調理室改修工事完成



上久下地域自治協議会は、地域づくり事業並びに地域再生拠点等プロジェクト支援事業の一環で、地域づくりセンターの調理室の全面改修に取り掛かり、12月完成の運びとなりました。中岡電化設備が工事を請け負い、10月中旬から着工していましたが、調理室の床や壁が一新され、調理台や換気装置も最新設備に取替えられています。エアコンと冷凍庫が新たに設置されて、快適な環境で調理ができる設備が整ったと思います。中岡電化設備の社長は、「いつもお世話になっている上久下地域の為に、精一杯やらせてもらいました。出来上がりに満足してもらえて嬉しいです。」と、感想を話されていました。地域の皆さんに新しくなった調理室をどんどん使って頂きたいと思いますし、保険所の許可を取ったうえで恐竜弁当づくりやケーキ作りなどの新たな取組みにも、大いに活用してもらいたいと思っています。

慧日寺 もみじ祭り 連日多くの観光客で賑わう



太田の慧日寺では昨年から「丹波もみじめぐり十ヶ寺」に参加したこと、また今年夏には本堂、庫裡などが国の有形文化財に登録されたことが新聞等で報じられたことで、今年度は昨年に増して

多くの観光客が訪れることが予想されたため、紅葉シーズンの11月一杯、檀家の有志二十数名でローテーションを組み、毎日観光客へのボランティアガイドを行いました。この一月間で、地元丹波市はもとより東は北海道、西は九州まで全国各地からリピーターも含め1,700名以上の観光客を受け入れました。勉強会を開いて臨んだ、素人ガイドのそれぞれ個性的説明が、観光客から大変好評を得ました。観光客からは「必ず来年も来ます」、「紅葉もすばらしいが茅葺屋根の荘厳さに感動した」、「ガイドまでしてもらえる寺は初めてだ」などの感想をいただき、多くの人々に慧日寺を楽しんでいただいたひと月であったと思います。また休日には抹茶と和菓子のセット、餅つきとせんざいでの観光客への接待も行い、大変喜ばれました。ガイドする我々も、あまりにも身近にありすぎて今まで気が付かなかった慧日寺の歴史的价值、美しさなどを逆に観光客から教えられ再認識させられた毎日でもありました。

初めての試みでしたが、来年度は更に観光客の増加が見込まれるため、今年の反省をもとに一層充実した受け入れを考えていきたいと思っています。このような活動が地域の発展、活性化の一助になればと考えています。

太田 八三

農家レストラン 北太田に開店



北太田の地で「おにぎり」と野菜のレストラン「千華（せんか）」が、12月17日にグランドオープンとなりました。経営するのは生田雅和さん（42才）と智子さんと、生田さんは篠山の農園でトマトや黒豆などを主に栽培・販売しています。北太田の風景が気に入って、空き家をレストランに改装しながら隣に家族の住居も新築し、今年8月から自治会入りをしています。レストランの特徴は、自家農園で育てた安全でおいしい野

菜を使ったランチメニューを提供するほか、ケーキセットなどのカフェタイムもあり、夜は予約制で宴会も受付けできるとのことです。3部屋の客室を解放すると30人以上が一度に座れる広さで、気候が良ければオープンテラスに出て、快適な空間と高台からの眺めも楽しむことができます。

お問い合わせとご予約は、TEL 090-6232-0831まで。ホームページは「千華おにぎり」で検索して下さい。上久下地域で初めてのレストランの場所は、北太田東側の道を500m入って真赤な屋根が目印の古民家です。皆さんのご利用を心よりお待ちしております。

1月の予定

- ◆ 1月5日（月） 地域づくりセンター 仕事始め
- ◆ 1月12日（月） 新春賀詞交歓会 午前11時から
- ◆ 1月16日（金） 里づくり部会 午後7時30分
- ◆ 1月18日（日） ふれあい映画会 午後7時30分
- ◆ 1月23日（金） ふるさとの未来を語る会 午後7時30分
- ◆ 1月13・20・27日（火） 恐竜時計台のカフェ 午前10時から売切れまで